

2021年3月期 決算について

1. 当期の業績概要（2020年4月1日～2021年3月31日）

当期の事業環境は、公共投資が堅調に推移したものの、厳しい受注競争や人手不足に加え、コロナ禍の影響により民間設備投資の縮小や先送りが懸念される状況にありました。

こうした中、当社グループは、中期経営計画〔2018～2020年度〕に基づき都市圏の事業拡大や営業・施工体制の強化、業務改革の推進等の諸施策を進めてまいりました。

また、当期におけるコロナ禍による事業への大きな影響はありませんでした。

以上の結果、当期の業績は次のとおりとなりました。

売上高は、屋内電気工事や空調管工事の減少により個別は減少となったものの、前年度末に連結化した株式会社昭和コーポレーションが加わったことなどにより、前期に比べ増収となりました。

営業利益は、売上高の増加に加え、原価管理の徹底や効率化施策による生産性向上などにより、前期に比べ増益となりました。

受取利息などの営業外損益を加えた経常利益や親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、営業利益の増加や前期に計上したM&Aに係るのれんの減損損失が発生しなかったことなどにより、前期を上回りました。

(1) 連結業績

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
売 上 高	168,888	184,482	15,593	9.2
営 業 利 益	8,333	9,482	1,149	13.8
経 常 利 益	11,188	11,899	711	6.4
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	4,795	8,119	3,324	69.3

(2) 個別業績

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
売 上 高	149,347	148,443	△904	△0.6
営 業 利 益	7,900	8,131	230	2.9
経 常 利 益	10,780	10,538	△242	△2.2
当 期 純 利 益	3,520	7,816	4,296	122.1

2. 当期の事業の状況（2020年4月1日～2021年3月31日）

個別の部門別、得意先別の売上高は下表のとおりです。

(1) 部門別 売上高（個別）

（単位：百万円…未満切捨）

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
屋内電気工事	74,640	72,360	△2,280	△3.1
空調管工事	32,006	27,393	△4,612	△14.4
情報通信工事	8,399	11,017	2,618	31.2
配電線工事	28,676	30,852	2,175	7.6
送変電工事	5,624	6,819	1,195	21.3
合 計	149,347	148,443	△904	△0.6

(2) 得意先別 売上高（個別）

（単位：百万円…未満切捨）

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
中国電力グループ※	35,755	38,874	3,119	8.7
一 般 得 意 先	113,592	109,568	△4,023	△3.5
合 計	149,347	148,443	△904	△0.6

※中国電力グループ：中国電力株式会社、中国電力ネットワーク株式会社

3. 次期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

当社は、創立80周年の節目となる2024年度をターゲットに、中電工グループの更なる成長に向けた、新中期経営計画2024〔2021～2024年度〕を策定いたしました。

今後の事業環境はコロナ禍の影響など不透明ではありますが、新中期経営計画に基づき、これまで成果をあげてきている中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大に引き続き取り組み、受注を拡大・施工体制を強化してまいります。また、施工の効率化、コスト低減、DXによる生産性向上により、利益の確保・拡大と競争力の強化を図ってまいります。さらに、SDGs、カーボンニュートラルへの対応として、自社の脱炭素化とともに、自家消費型太陽光PPA事業など、お客様への脱炭素化支援事業を推進してまいります。

これらの更なる成長に向けた新中期経営計画の諸施策に、当社グループ一丸となって取り組み、業績目標の達成に努めてまいります。

(1) 業績予想（連結）

（単位：百万円…未満切捨）

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率(%)
売 上 高	184,482	188,000	3,517	1.9
営 業 利 益	9,482	9,700	217	2.3
経 常 利 益	11,899	11,700	△199	△1.7
親会社株主に帰属 する当期純利益	8,119	7,100	△1,019	△12.6

(2) 業績予想（個別）

（単位：百万円…未満切捨）

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率(%)
売 上 高	148,443	149,000	556	0.4
営 業 利 益	8,131	8,600	468	5.8
経 常 利 益	10,538	10,600	61	0.6
当 期 純 利 益	7,816	7,000	△816	△10.4

(3) 部門別 売上高予想 (個別)

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率(%)
屋 内 電 気 工 事	72,360	71,200	△1,160	△1.6
空 調 管 工 事	27,393	30,800	3,406	12.4
情 報 通 信 工 事	11,017	11,000	△17	△0.2
配 電 線 工 事	30,852	28,000	△2,852	△9.2
送変電地中線工事※	6,819	8,000	1,180	17.3
合 計	148,443	149,000	556	0.4

※2022年3月期より送変電地中線工事に名称を変更いたします。

4. 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、次の「資本政策の基本的な方針」に基づき行うこととしております。

(1) 資本政策の基本的な方針

当社は、通常の運転資金と突発的なリスクへの対応を考慮したうえで、持続的な成長のための投資に内部資金を活用するとともに、業績や経営環境等を総合的に勘案し、株主還元を充実していくことにより、中長期的な企業価値の向上を目指す。

① 持続的な成長のための投資

事業の拡大、人材育成・研究開発強化等、将来の成長に繋がる投資に内部資金を有効活用する。

② 株主還元の充実

業績等を踏まえつつ、持続的・安定的な配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

(2) 当期・次期の配当

当社は、上記方針に基づき、持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.7%を目処に配当を行う配当方針としております。

これにより、当期の年間配当金は1株当たり104円（中間配当金52円、期末配当金52円）を予定しております。

また、次期の年間配当金も1株当たり104円（中間配当金52円、期末配当金52円）を予想しております。

	1株当たり配当金		
	中間（第2四半期末）	期 末	年 間
2021年3月期予定（当期）	(※) 52円	52円	104円
2022年3月期予想（次期）	52円	52円	104円

(※) 2021年3月期の中間（第2四半期末）配当は、2020年11月30日に実施しております。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 中電工

業務本部 総務部 広報担当

TEL 082-291-9730